

平成18年度病院事業庁の主要施策について

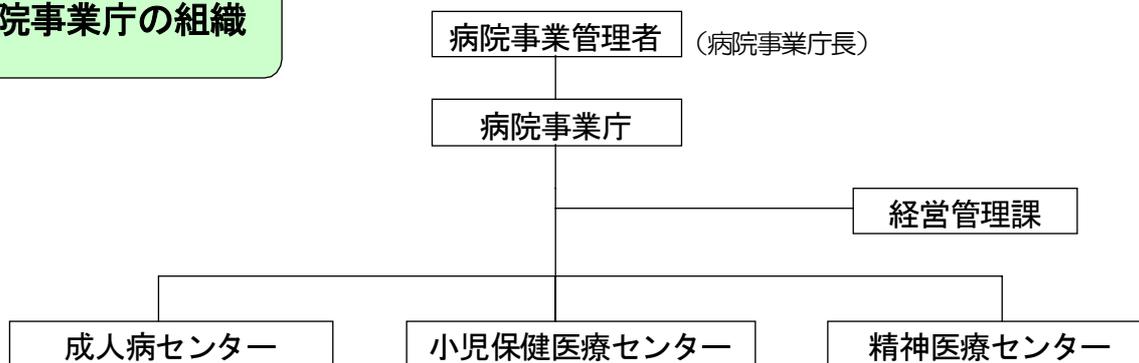
病院事業の概要

高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3病院を運営しています。

病 院 名	診療科	病床数	職員数(平成18年4月16日現在)	1日平均患者数(平成17年度)
成人病センター	19科	541床	585人(うち医師75人、看護師377人)	入院 407.3人 外来 1,011.6人
小児保健医療センター	9科	100床	149人(うち医師16人、看護師78人)	入院 65.4人 外来 177.6人
精神医療センター	3科	100床	95人(うち医師10人、看護師64人)	入院 84.4人 外来 92.4人

(注) 平成18年4月から「精神保健総合センター」を「精神医療センター」に改称しました。

病院事業庁の組織



平成18年度重点事項

病院事業を取り巻く厳しい環境や県民の医療ニーズに的確に対応し、安全で安心していただける良質な医療を提供するとともに、効率的な運営体制の構築による経営基盤の強化を図るため、平成18年度から地方公営企業法を全部適用しました。

今後は、平成18年4月に策定した「滋賀県立病院中期計画」に基づき、病院事業管理者(病院事業庁長)のリーダーシップのもと、県立病院の抜本的な経営改革に向けた取組を進めます。

(1) 県立病院の使命の達成

県立3病院は、開設以来、それぞれの設置目的にしたがい、高度専門医療や特殊医療の提供に取り組んできました。今後も、県内における他の公的病院や民間病院

の充実等を踏まえ、新たな時代に対応した県立病院の役割を着実に果たしてまいります。

① 成人病センター

がん、心臓疾患、脳血管疾患等の3大生活習慣病を中心とした高度専門医療機関としての位置づけを明確にするため、従来の診療科を越えた横断的な医療を提供する組織として、「心臓血管部」「脳神経部」「がん診療部」といった疾病部門別の診療体制を構築し、病院機能の充実を図ります。

② 小児保健医療センター

小児科、整形外科を中心とした機能を維持し、より専門性を高めるため、現在の診療体制の充実強化を図るとともに、新たに開設した児童精神科の充実を図ります。

③ 精神医療センター

精神保健福祉センターとの緊密な連携のもと、精神障害の発生予防、治療、社会復帰援助までの一貫したサービスの提供を行います。

(2) 患者の立場に立った医療サービスの提供

県立3病院は、医療に対する信頼と質の向上を図るため、(財)日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の認定を取得していますが、5年ごとの更新に向けて評価項目のフォローアップの取組を行うことにより、患者の視点に立ったサービスの向上に努めます。特に成人病センターでは、今年度に更新を迎えることから、認定更新に向け重点的に取組を進めます。

さらに、職員研修の充実等により医療安全対策の徹底を図るとともに、インフォームドコンセントの一層の充実や、診療情報の適正な管理と開示の推進に努めます。

(3) 健全な経営体制の確立

経営管理課と県立3病院の間で情報と課題の共有化を図るとともに、経営戦略会議および経営協議会を設置・運営し、経営改革を着実に推進します。

また、職員全員参加による経営改革を進めるため、職員の意識改革に向けた取組を進めます。

平成18年度の事業および予算の概要

(1) 成人病センター

がん・心臓疾患・脳血管疾患等の生活習慣病に関する高度専門医療機関として、地域の医療機関との連携を図りながら効率的な運営を図ります。

また、リハビリテーションセンターが6月に開設されることに伴い回復期のリハビリテーション医療を実施するほか、平成17年度に引き続き放射線治療棟の改修工事を行います。

年間患者数 入院 162,592人(1日平均449.8人)

外来 239,930人(1日平均979.3人)

(2) 小児保健医療センター

小児専門の高度な保健医療機関として、病院部門と保健指導部門、療育部門との

連携を強化しながら、より良質で効率的なサービスの提供に努めます。

年間患者数 入院 26,645 人（1日平均 73 人）
 外来 44,712 人（1日平均 184 人）

(3) 精神医療センター

精神専門の高度な保健医療機関として、引き続き診療体制の充実と効率的な運営を図ります。

年間患者数 入院 33,033 人（1日平均 90.5 人）
 外来 22,599 人（1日平均 93 人）
 社会復帰部 5,700 人（1日平均 30 人）

(4) 経営管理課

県立3病院の財務、人事等を一体的に管理し、業務執行の効率化を図るとともに、県立病院中期計画に基づき、経営改善に向けた調査・分析や、病院改革に向けた情報発信などの取組を進めます。

○平成18年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		16,642,000	12,767,500	2,379,500	1,430,800	64,200
	医業収益	13,886,614	11,226,002	1,716,010	880,402	64,200
	医業外収益	2,540,386	1,541,498	448,490	550,398	—
	附帯事業収益	215,000	—	215,000	—	—
病院事業費用		17,537,000	13,705,000	2,350,000	1,417,800	64,200
	医業費用	16,461,925	13,017,896	2,044,874	1,334,955	64,200
	医業外費用	860,075	687,104	90,126	82,845	—
	附帯事業費用	215,000	—	215,000	—	—

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,265,000	1,073,500	113,000	78,500	—
	企業債	801,000	704,000	38,000	59,000	—
	負担金	464,000	369,500	75,000	19,500	—
資本的支出		2,046,000	1,727,500	184,000	134,500	—
	建設改良費	844,231	737,961	41,800	64,470	—
	企業債償還金	1,201,769	989,539	142,200	70,030	—

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金等で補てんします。